

グロービス経営大学院 障がいのある学生への支援に関する基本方針

グロービスは、グロービス・ウェイの一つ「ダイバーシティ・ウェイ」に則り、異能・異質を受け入れる柔軟な組織づくりを目指している。

グロービス経営大学院においてもこの理念に則り、障がいのある学生が、学生生活に不利益が生じないように必要かつ適切な支援及び環境整備を行うために以下の基本方針を定める。

■基本方針

－合理的配慮

障がいのある学生に対し、当該学生と十分な協議を行ったうえで、その障がいの内容や程度に応じ、個別に必要なかつ合理的な配慮を行う。

－支援体制

本学のすべての関係部署が連携して、障がいのある学生の修学支援の推進に努め、必要に応じて、学外の障がい支援の専門家等とも連携を図る。

－理解促進

本学の教職員は、障がいのある学生への支援活動を通じて、障がいについての理解を深め、障がいの有無に関わらず、すべての学生の修学にとって有益になるような教育力の向上を目指す。

－個人情報

支援活動を通じて取得した障がい学生の個人情報は、守秘義務を遵守して厳密に管理する。

以上